

第5号様式（第5条）



政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

2024 年 3 月 21 日

印西市議会議長 海老原 作一 様

会 派 名 日本共産党

代 表 者 氏 名 山田喜代子

経理責任者氏名 山田喜代子

令和5年5月18日付け印西総指令第5号で交付決定のあった政務活動費について、
印西市議会政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により下記書類を添えて報告し
ます。

記

添付書類

- 1 政務活動費収支内訳書
- 2 政務活動費実施報告書

別添

政 務 活 動 費 収 支 内 訳 書

会 派 名 日本共産党

代 表 者 氏 名 山田喜代子

経理責任者氏名 山田喜代子

1 収支実績

収 入 A	支 出 B	差 引 A - B
360,000 円	360,000 円	0 円

2 収支内訳

(1)収入

項 目	内 容	金 額 (円)
財務活動費	30,000 円×12 月×1 人	360,000
合 計		360,000

(2)支出

項 目	内 容	金 額 (円)
広報費	議会活動報告印刷費「ほくとせい」新聞折り込み費	360,000
合 計		360,000

備考

- 1 使途基準の使途項目ごとに分類すること。
- 2 領収書等を添付すること。

【マニュアル】様式第6号

会 計 帳 簿

(No. 1)

年月日	区 分	費 目	収入金額	支出金額	差引残額	備考
5月30日	政務活動費	印西市	¥360,000		¥360,000	
8月30日	広報費	印刷代+ 新聞折込代		¥188,971	¥171,029	
8月30日	広報費	振込手数料		¥550	¥170,479	
12月7日	広報費	印刷代		¥100,619	¥69,860	
3月14日	広報費	印刷代		¥100,377	¥0	
3月14日	広報費	振込手数料		¥100	¥0	
				上記のうち自己負担 30,617 円		
計					¥0	

政 務 活 動 費 事 業 実 施 報 告 書

会 派 名 日本共産党

代表者氏名 山田喜代子

[illegible]

領 収 書

日本共産党印西市議会だより 御中

No. 2023-008
発行日 2023/8/30

合計金額(税込)	¥188,971
----------	----------

但し 部数31,000部

上記正に領収いたしました。



単位：円

	品名	数量	単位	単価	金額	摘要
1	印刷・発送諸経費	1	個	71,824	71,824	俵きかんし20000部
2	同上 振込手数料	1	回	440	440	
3	新聞折り込み経費	1	回	79,088	79,088	八千代折込広告
4	同上 振込手数料	1	回	440	440	
5	編集・データー作成費	1	回	20,000	20,000	ちば民報社
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

備考
市議団ニュース
「ほくとせい」128号
2023/8/13日付け

小計	171,792
消費税率	10%
消費税	17,179
合計(税込)	188,971

〒260-0031
千葉市中央区新千葉3-16-15
ちば民報社
☎043-205-4690
FAX 043-205-4691

領収書

No. 2023-009
発行日 2024/3/14

日本共産党印西市議ニュース 御中

合計金額(税込)	¥100,377
----------	----------

但し 部数20,000部

上記正に領収いたしました。



単位：円

	品名	数量	単位	単価	金額	摘要
1	印刷・発送諸経費	1	個	70,812	70,812	俵きかんし20000部
2	同上 振込手数料	1	回	440	440	
3	編集・データ作成費	1	回	20,000	20,000	ちば民報社
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

〒260-0031
千葉市中央区新千葉3-16-15
ちば民報社
TEL 043-205-4690
FAX 043-205-4691

備考
市議団ニュース
「ほくとせい」131号
2024/2月付け

小計	91,252
消費税率	10%
消費税	9,125
合計(税込)	100,377

領 収 書

日本共産党印西市議ニュース 御中

No. 2023-009

発行日 2023/12/7

合計金額(税込)	¥100,619
----------	----------

但し 部数20,000部

上記正に領収いたしました。



〒260-0031
千葉市中央区新千葉3-16-15
ちば民報社
☎043-205-4690
FAX 043-205-4691

備考
市議団ニュース
「ほくとせい」129号
2023/11月付け

単位：円

	品名	数量	単位	単価	金額	摘要
1	印刷・発送諸経費	1	個	71,032	71,032	㈱きかんし20000部
2	同上 振込手数料	1	回	440	440	
3	編集・データ作成費	1	回	20,000	20,000	ちば民報社
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

小計	91,472
消費税率	10%
消費税	9,147
合計(税込)	100,619

ご利用いただきましてありがとうございます。

ご利用いただきましてありがとうございます。

2A0093	お振込明細	*	*
--------	-------	---	---

2A0093

* 1

内	＊	お振込明細
---	---	-------

お振込先

12:52

ご依頼人
チバ[®]ミフウシヤ 様
ニホンキョウサントウ ヤマダ[®] キョコ 様

印紙税申告納
付につき千葉東
球務隊承取課

■印紙税納付の必要がない場合は
※印で消しております。

票細用明二利

先替振

受取人名: ナハニソホウジヤ

料金 依頼人名: ヤマタ *100円 キヨコ

通帳・カードの磁気修復や担保定額・定期貯金のお手続きもATMで!!

ご利用いただきましてありがとうございました。



編集・発行
印西市議会会派日本共産党 山田喜代子
印西市原山1-3-21302
☎0476-46-21883

2023年度 6月議会報告

連日、猛暑が続いてますが皆さんお元気でお過ごしでしょうか？

日本共産党は今まで議員団として活動してきましたが、今回から私（山田）一人となり、無会派としてスタートすることとなりました。委員会は文教福祉常任委員会に所属し、都市計画審議会委員となりました。引き続き気持ちを新たに、皆さんの声を議会に届け、行政の監視役として働いてまいります。6月議会は6月6日から27日まで開かれ、一般質問は19人が行い、14議案、請願1件を審議しました。

一般質問

先生がいらない学校？

先生増やして楽しい学校を

先生が足りない学校が増えていきます。小学校10校で10名も欠員となり、先生は無理に無理を重ねています。さらに、病欠の先生は小学校3名、中学校1名います。先生が足りない、必然的に残業が増えます。

教育委員会では、昨年11月に小学校の先生方382人を調査しました。その結果、残業時間が月45時間を超える先生は260人、月80時間を超える先

生は36人もいました。

同じく中学校の先生方207人を調査、その結果、残業時間

が月45時間を超える先生は105人、月80時間を超える先生

は32人もいました。（「過労死ライン」は、直近2〜6カ月

平均が80時間とされています）

教育長は「教員未配置の原因

は、県が十分な教員を配置して

いないからだ。県に対し、郡市教育長協議会、市長会等を通じ

て要望している」としました。

教員をサポートし、負担軽減を図るため、他自治体の状況を調査するよう求めました。

教育長は「近隣の状況を調査し、検討する」と答えました。

◆保護者の送迎負担

スクールバスの導入を

学区外就学の生徒は149名いること、保護者が送迎していることもわかりました（表左）。スクールバス等の導入を訴えました。教育部長は「臨機応変に対応できるかどうかも含めて検討したい」としました。

◆学校給食無償化へ

市の決断を

学校給食費無償化を求める

エアコンは、配膳室は小中あ

わせて18校、特別教室は24校・

約230教室、体育館は27校が

未設置です。各学校の状況など

を基本設計で整理し、早急に整

学区外就学をしている児童・生徒のうち保護者送迎の人数

声が大きくなっています。市には実施の財源はありません。2023年度一般会計予算491億円の1.4%、7億円

で実現できます。

教育委員会は「学校給食法の

食材費は保護者負担」として

いますが、その規定について

2018年に「自治体が食材費

を補助することは否定されな

い」と国会で答弁しています。

何より第3子以降は無償化でき

るとしているのに、答弁が矛盾

しています。

今回の市議選候補者の11人

（日本共産党を含む）。更に今

議会の2人が無償化を訴えてい

ます。これこそ市民の声です。

◆配膳室、特別教室、

体育館にエアコンを

エアコンは、配膳室は小中あ

わせて18校、特別教室は24校・

約230教室、体育館は27校が

未設置です。各学校の状況など

を基本設計で整理し、早急に整

学区外就学をしている児童・生徒のうち保護者送迎の人数

（最も多い地区）

◆学校のプール

清掃は業者委託で

学校では「清掃は業者委託も

含め検討する」としています。

教員の負担を減らすことを前提

に検討するよう求めました。

◆職員室に

電話回線の増設を

学校の電話回線は、例えば教

職員数55人の原小、小倉台小50

人、牧の原小44人等々で、多く

て4本です。増設を求めまし

た。「計画的に整備して行きた

い」との答弁がありました。

◆UR賃貸住宅の

空き室を市営住宅に

県内で市営住宅がないのは、

富里、白井、印西の3市です。

増え続ける空き室を市営住宅に

転換すること、現在の空き室

の把握を求めました。市は空き

室の対応は「管理者であるUR

が講じるもの」と答弁。家賃減

免を求めたところ「居住支援は

関係部局と連携する」としまし

■実現しました！

18歳までの医療費

受給券で窓口負担ゼロへ

団地名	戸数	築年
内野	731	s59 (1986)
原山	390	s61 (1986)
高花	345	s62 (1987)
原山第2	425	h1 (1989)
ファーストアベニュー 小倉台	304	h1 (1989)
アバントーネ原 4番街	180	h7 (1995)
グリーンアラザ 流野	100	h8 (1996)
アバントーネ原 1番街	94	h1 (2002)
計	2569	

◆マンションの支援制度

創設で市民負担軽減を

ニュータウンの入居から40年

近く経過し、マンションも入居

者も高齢化しています。東京都

や各地で実施されている先進事

例に学び、改善を求めました。

①マンション相談室の設置

②劣化診断調査の助成

③長期修繕計画書の助成

④工事費融資の保証料や利子

補給について。

市は「令和5年度はマンシヨ

ン管理適正化計画の策定のため、市内分譲マンションの管理

組合を対象としたアンケート方

式による実態調査を実施し、こ

の結果によりマンションの実態

に即した支援に応じて検討す

2023年3月 議会報告

23年3月議会の報告が遅れました。併せて掲載します。

3月議会は2月14日から3月14日までの29日間開かれ、議案22件、報告1件、発議案2件を審議しました。日本共産党は、2023年度（令和5年度）一般会計・特別会計予算、そして以下2つの議案に反対しました。○印鑑条例の一部改正→個人情報を守られる保障がない。○市立幼稚園（瀬戸幼稚園）の閉園→たとえ少人数でも継続すべきだ。代表質問は全会派から6名（個人質問は9名）が質問しました

2023年度（令和5年度） 一般会計予算に関する討論（要旨）

今年度予算は対前年度比8・4%増の491億2千万円を計上しました。市自ら「財政の健全度を示す4つの指標（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質交際費比率及び将来負担比率）」はすべて健全性を示し」と説明するように、市の財政は健全・豊かなのです。

昨年に続き、宅地開発・人口急増により保育施設、教育施設の新設・増改築など対応が急務となっています。

建物の増改築等ハード面と同

じに、保育・教育現場でのソフト面での人員体制はどうでしょう。か。

正規職員より非正規職員が多数な占め、非正規職員の職務内容が福祉・教育部門に集中し、大半を女性が担っています。国家資格を持ちながら経験が評価されない、極めて不安定な雇用となっています。

市民の暮らし、健康を守る職員を増員し、非正規から正規職員に転換することこそ、ずっと

住み続けたい街になるのではな

いでしょ。か。

豊かな財政力を生かして、福祉・教育最優先の市政運営とすることを求めました。

家族農業の実態について

家族農業の実態についての市長の思いを聞きました。

市長 本市の農業は、多くの家族農業経営者により支えられている。米価の価格低迷が続くなか、農業資材や燃料の価格高騰などにより経営が非常に厳しい状況にあるのは、私も十分認識をしている。

日本の国に稲作の技術が伝来

された縄文時代から弥生時代に入った頃、お米を当時の人たちは大変な苦労しながら田んぼを切り開いて、いついた今の時代となった。

等しく日本人が白米を食べられるようになったのは、たかだか今から50年ちょっと前だ。

「お米は大変貴重なものだ」と私はよく父親に聞かされている。農家で育ったので農家の思いはわかる。

戦後、食えなくて手賀沼、印旛沼の干拓をやった。それが今、コメが余っている。何の政策か。この国の政策は！

なぜ後継者が育たないのか。儲からないからやらないの

だ。やったら赤字。誰が赤字で農家をやるか。肥料だ、水代だ、空中防除、ガソリンは上がる。採算が合わないのだ。

印西の平均就農年齢は68歳から70歳くらいではないか。場合によっては80歳だ。世界の国でこんな国はない。こんなに農業をお粗末にして保護しない国は、私はないと思う。

農業を忘れたならばいずれ打撃が来るのは国民だ。今時の自給は37%くらいだ。どこにもない。恐ろしい。

美しい日本の国土、瑞穂の国で繁栄してきたこの国土が、あつという間に荒地地になってしまふ。美しい谷津田が荒れてしまっている。これからもっとひどくなる……。

日本共産党の質問

議員の皆さん、歩いて見ていただきたい。重要な問題なので市議会もこぞって、みんなで知恵を出して頑張っていくしかない。よろしくお願いしたい

※日本共産党の質問への市長の答弁を要約しました。確かに食料自給率は37%ですが、種子や肥料を輸入しているため、実質の自給率はそれを考慮すると実質的自給率は10%あるかないかだといわれています。

Q 市としての農業支援策は

A 新たな支援策を上程している。（営農継続特別給付金事業で農業を販売収入額の5%を給付し、最高で50万円を給付する）

Q 生活が困難な家庭の子どもの学習支援の場を。

A 中央公民館、中央駅前地域交流館に次いで、牧の原駅圏にも設置すべきだ。

Q 実施希望があるので検討の必要はある。

その他、新型コロナ第8波の質問を行いました。



困りごとの相談
市政へのご要望は
山田喜代子

携帯 090-5210-5812

ほくとせい

編集・発行

印西市議会会派日本共産党 山田喜代子
印西市原山1-3-2302
☎0476-46-2183

2023年

9月議会



9月議会は9月1日から29日まで開催されました。議案8件（学校給食センターの設置、そうふけふれあいの里の大規模改修工事、本荘公民館保全改修工事等）報告は5件、同意は2件（教育委員会の委員の任命等）、諮問は1件（人権擁護委員の候補者の推薦）、発議案は1件（印西市議会基本条例制定特別委員会の設置）、そして令和4年度（2022年度決算6件）。以上を審議し日本共産党は決算認定に反対し、議案から発案案までは全て賛成しました。会派代表質問は5会派、個人質問は15人が行いました。

印西市のジェンダーなどの不平等改善し

非正規職員を 正規雇用に転換を

一般質問

市は、12月に非正規職員の報酬単価等の引き上げを予定しているとのことですが、1年契約という不安定雇用をなくし、正規職員に転換すべきと訴えました。

なお、現在の時給を1500円とした場合の市の支出見込み額は2億3300万円との答弁がありました。

非正規女性職員は福祉・教育部門において多数を占めています。非正規職員と、ジェンダー平等の観点から改善が必要です。現状では下記の通りです。

◆会計年度任用職員

・福祉部 17人中13人（76%）
・健康子ども部 171人中159人（93%）
・教育部 193人中168人（87%）

■図書館 6館

正規職員 14人
任期付職員 9人
会計年度任用職員 43人
合計 66人

■公立保育園 6園

正規職員 49人
任期付職員 32人
会計年度任用職員 51人
合計 132人

■公立幼稚園 2園

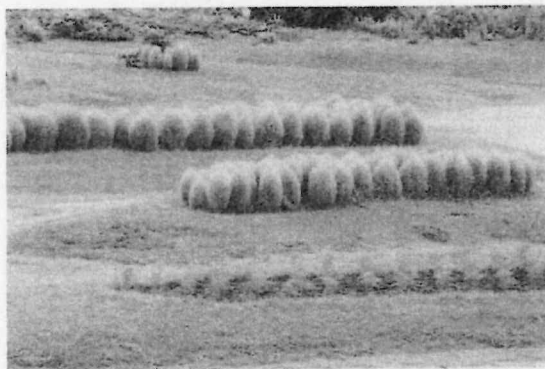
正規職員 14人
任期付職員 3人
会計年度任用職員 9人
合計 26人

印西市平和条例の制定を

市が「非核平和都市」を宣言してから28年が経過しました。

この間、市は非核平和都市宣言標柱の新規設置、原爆パネルの公共施設での展示および視聴者の懸垂幕展示、掩体壕の保存展示、そして8月15日における平和式典では中学生が応募した平和の尊さに対する標語の表彰、並びに人間国宝である香取正彦氏制作の「印西の平和の鐘」を撞く等の多様な平和事業を実施してきました。

2022年2月、ロシアによるウクライナ侵略により、市民の命が奪われ、戦争は未だ収束のめどが立っていません。今こ



の時こそ平和について改めて考える時ではないでしょうか。

市長は「印西市民も世界の人々が平和で安心して暮らせることを願っており、そのために何をやるのか、市の役割などを考えてまいりたい。前向きに考えてみたい」と答弁しました。

健康保険証の存続を

保険証とマイナンバーカードの一本化の中止を

この一体化により全国でトラブルが発生しています。全国保険医団体連合会（印西市では61の医療機関が加入）が実施したアンケートでは、オンライン資格確認の運用を開始した医療機関のうち63%が何らかのトラブルを経験しています。マイナ保険証は大企業・財界の要望であり、マイナカードとの紐付けで集まった大量の個人情報新たなビジネスに活用しようとするものです。一本化反対の声は世論調査でも7割を超えています。

市もメリットを述べながらもデメリットは「誤情報の登録などの不安、カードを持っていない人、持っている人も紐付けを行っていない

場合は保険証が使えないこと。カードの紛失の場合再発行に時間がかかる」としています。

今こそ適正・公正な課税を

市が「家屋の現況調査を実施」といんざい広報に掲載

固定資産税が全家庭に課税されていることから、固定資産税の公平・適正な課税を、と繰り返し質問してきました。地方税法第408条では「市町村長は固定資産税の状況を毎年少なくとも一回実地に調査させなければならない」とあります。全家庭の調査をする考えについて、市は「公平・適正な観点から調査・研究する」としていました。

家屋の現況調査を実施

市では固定資産の現況に応じた課税を行うため家屋の現況調査を行っています。公道からの目視調査が困難な場合は、敷地に立ち入りに立ち入ることもありますのでご理解とご協力をお願いいたします。…後略…

人間国宝・平和の鐘制作者 香取正彦氏を名誉市民に――

歴史に残る偉大な先達

印西市の名誉市民は福田孝さん、伊藤利明さん、大澤哲夫さん、吉岡敏夫さん、大澤慶己（よしみ）さんの5名の方が顕彰されています。（功績は市のホームページ参照）

香取正彦さんは生涯に1500余の梵鐘を制作され、すでに人間国宝に指定されています。その作品は海外からも高く評価されています。人間国宝というのは伝統の技を継承しながら独自の作風を確立し、国の認定を受けた最高峰の工芸作家です。金工部門では香取正彦さんただ一人だけです。

また千葉県生まれの文化勲章の受賞者は2人で、1人は我孫子市生まれの気象学者の岡田竹松さんと、そして香取正彦さんの父親、香取秀真（ほつま）さんです。来年、2024年は秀真さんの生誕150年にあたります。

人間国宝を生んだ印西市は文化人として名誉市民にかけるところについて、「香取正彦氏が印

国保運営協議会資料より

――子育てを応援

10月25日、国民健康保険運営協議会が開催され、保険税の条例の一部改正について市長から諮問があり、審議されました。

現在、低所得者の税負担を抑えるため、条件付きで均等割額及び平等割額は7割、5割、2割軽減する制度となっています。

誰もが学べる 学習支援事業のPRを

学習支援事業は市内3カ所（中央公民館、中央駅前交流館、ふれあい文化館）で実施しています。

アンケートでは「実施場所に通いづらい。事業を知らなかった」との結果となっていることから実施場所を増やすことと事業の周知を求めました。

◆子どもの声

・勉強がよくわかるようになり自信がついた。
・希望の高校に入学できて、テストでも良い点が取れた。
・先生が分かりやすく教えてくれた。
などが聞かれました。

「断らない相談支援」で 座間市へ視察

11月7日、他会派の議員とともに「断らない相談支援」を行っている座間市を視察しました。

座間市の人口は13万2千人、世帯数6万2千人、面積17・57Km²、東京から南西へ約40km、横

浜からは西へ約20kmにあり、神奈川県のはば中央にあたります。

視察するにあたり、事前に「断らない相談支援」についての質問項目を送り、現地ではそれに答える形で説明を受けました。

なお各常任委員会の施設についても同様の方法をとっています。担当は地域福祉課です。

地域福祉課の職員体制

（令和5年度）

・地域福祉課長
（課内の統括など）1人

市職員3人

市職員4人

市職員1人

市職員1人

市職員1人

市職員1人

自立サポート相談

断らない相談支援

市では、日々の生活にお困りの方を支援するために相談を受け付けています。
経済的な困りごとだけでなく、仕事のこと、家族のこと、住まいのことなど、さまざまな困りごとの解決に必要なものを相談支援員が一緒に考えます。
一人で悩まず、気軽に相談してください。



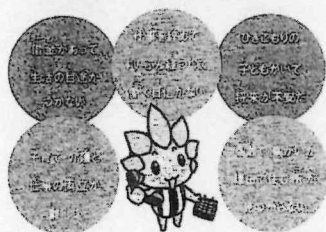
相談日 いつでも
相談場所 市役所1階生活福祉課
相談時間 午前9時～午後5時
費用 無料
申し込み方法 電話、ファクスまたは直接お問い合わせ先へ

お問い合わせ先 生活福祉課自立サポート担当
TEL046-252-8566 FAX046-252-7043

（座間市の資料より転載）

支援方法

相談支援員が話を聴き、その人の状況に合わせた支援につなぐことができます。安定した生活に向けて支援を弱めます。
自立相談支援 安定した生活に必要な支援を弱めます。
就労支援 仕事探しを支援します。
就労準備支援 働くための支援をします。
就労継続支援 お金に関する支援をします。
居住支援 住まいに関する支援をします。
生活福祉課給付金 仕事でお困りの方の家賃を支援します。
アウトリーチ支援 相談に来られない方へ支援を届けます。
子どもの学習支援 子どもの学びを支援します。



困りごとの相談 市政へのご要望は

山田喜代子

携帯 090-5210-5812



相談支援員（会計年度任用職員）2人
就労支援員（会計年度任用職員）2人
住居確保給付金相談員（会計年度任用職員）1人
座間市も印西市同様職員に配置換えは通常約3年であるが、説明に当たった職員は在籍5年目であるとのことでした。

縦割り行政が何かと批判されるなか、座間市は全庁一体となつて「断らない相談支援」に取り組んでいる姿勢が感じられました。（令和4年度の決算額は1億1千万円、令和5年度の予算は1億8000万円）。

そして職員の「人の人生を担い、人の人生の1ページに登場する」仕事に誇りを持って取り組んでる姿に感銘を受けた美りある視察となりました。

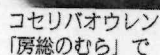
編集・発行
日本共産党印西市議会議員 山田喜代子
印西市原山1-3-2 302
☎0476-46-2183

12月議会は11月29日から12月19日までの21日間開かれました。議案15件、報告2件、委員会及び議員提出議案が4件、請願2件を審議しました。一般質問は2名を除く19名が行いました。日本共産党は手数料条例（マイナポータルの使用で手数料を徴収しないというマイナンバーカードの推進）については、個人情報保護の立場から反対。さらに学童保育の指定管理者の指定（西の原学童、原学童、六合学童、平賀学童、いには野学童、本埜学童）など6件の議案に反対し、5件に賛成しました。

印西市平和条例の制定へ一歩前進

9月議会で市長は「前向きに考えてみたい」としましたが、この12月議会では会派新政・板橋睦議員の平和条例を求める質

の質問が実を結んだものです。おりしも今年は実行委員会主催の印西市国民平和大行進が40回という節目の年でもあります。先進自治体の条例を参考に、早急な条例制定を求めるものです。



通学路の安全対策

子どもたちが安全に安心して通学できるよう、安全対策を求めました。毎月開催の「通学路安全対策検討連絡協議会」では関係各課、警察、印旛土木事務所等で改善を図っているとのことですが、今だ遅々として進まない現状です。

各学校からは深刻な要望が寄せられています。

教育長は「大切な子どもを命を守ることなので、強く要望していく」、市長は「子どもたちが安全に通学するのはもちろん大事なことで、要望していく」としました。

通学路危険箇所は紙面の都合上全て紹介できず、要望の一部を抜粋してお知らせします（2面に掲載）。地域により、すでに解決済みの場所もあります、いずれも子ども

1月1日に発生した能登半島地震は未だに復興のメドさえ立たない状況です。被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。

日本共産党は全国的に災害救援募金に取り組んでいます。みなさまのご協力をお願いします。

郵便振替口座は
00170-9-140321です。

加入者名 日本共産党災害募金係

通信欄に、「能登半島地震募金」と記してください。

—調査研究し検討していく

誰でも年をとり、あるいはいつ身体の具合が悪くなるかもしれないません。

散歩や買い物途中でも安心して外出できるように、まちなか（歩道等）にベンチの設置を求めました。一例として中

—市の施設のほか

コンビニ35店舗に設置

AEDは施設内の設置のため、夜間や休日などは使用できないことから、施設の外への設置を求めました。

「いたずらや盗難の恐れがあるため実施していない」との答弁でした。また「市で設置した以外のAEDの設置状況は把握していないが、一層の普及に向け啓発を続ける」としました。

山田喜代子
090-5210-5812



皆さんの声を聞いて解決
相談して良かった！

相談して良かった！

・木下駅南口の歩道の段差に
まづき怪我をしたことを話した
ら、すぐに担当課に連絡して
くれ、しばらくして改修されま
した。相談して良かったです。

・離婚でもめていたところ、弁護士事務所を紹介してくれて解決しました。

・家の前の道路が混雑する大森十字路の信号を避ける車の通り抜けルートになり危険でした。ボールの設置で改善しました。

・相続で悩んでいましたが、無料法律相談で解決できました。

・原山の幸と कोरोネードの間
の道路がポコポコでしたが改修
されて安心です。

令和5年度 通学路の改善などの要望一覧（概要）

	具体的な要望	危険な場所・改善が必要等の理由
船穂小	ボールの設置と横断歩道の塗り直しを要望	■松崎463の交差点付近からかつて車止めボールがなく車が歩道に飛び込む事故があった。登校班の待ち合わせ場所である
小倉台小	・信号機が青の時間は20秒。せめて2秒のぼして ・横断歩道の再塗装を	■ネオックス付近の十字路。登下校で800人の児童が利用。 ■中央北
平賀小	注意喚起の看板の設置。ミラーの設置	■学園台の歯科付近の横断歩道
内野小	橋の柵を高くしてほしい。 交差点に「児童注意」「一時停止あり」の看板の設置を。 ゾーン30、スクール30の設置を	■ニュータウン大橋 ■戸神台1丁目ローレルスクエア付近
滝野小	横断歩道と信号機の設置を希望	■牧の原6丁目ー6 滝野2-10 付近の十字路
牧の原小	側溝のふたの修繕（張り替え）を	■草深1254
本埜小	道路の樹木の剪定。龍腹寺付近の交差点の信号設置と白線の引き直し	■中根、学校付近
木下小	「学童注意」等の文字を書き入れてほしい	■旧木下保育園から木下東方面・バス停「平岡官堤」交差点
小林小	横断歩道の設置・ボールの設置 「児童通学路」などの看板や標識の設置	■しらさぎ公園付近交差点、小林2402ー1付近の道路
大森小	正門前・東門付近 大森歩道橋、中之口歩道橋 歩行者用信号機の設置、横断歩道の再塗装を	■「とまれ」の再塗装を ■補修と安全点検を ■発作1230通り
木刈小	歩道の確保やガードレールの設置を 時差信号の設置／横断歩道の手前に「止まれ」の目印を／ 路面標示、外側線の引き直しを	■浦幡新田 ■大塚3丁目コンビニ
原小	側線の再塗装を 横断歩道の白線の再塗装を	■草深消防団倉庫 ■松崎工業団地入口交差点・東の原公園前交差点・コスモスの丘保育園前五差路交差点
西の原小	歩道の除草と標識の傾きの修正を カーブミラーが見にくいので見やすく	■西の原5丁目しまむら付近・西の原幼稚園付近 ■草深2429付近
小倉台小	横断歩道の再塗装を	■中央北1丁目2番地・3丁目2番地 2丁目3番地・中央南2丁目4番地等
高花小	横断歩道に信号機の設置を／道路標示も再塗装を 樹木の伐採を	■高花2丁目4番地付近
原山小	横断歩道の白線の再塗装を 停止線も再塗装を	■原山3丁目4番地付近
六合小	草木の定期的な管理を 路側帯のペイント表示 学童注意の看板・カーブミラーの設置を	■瀬戸1382番地34付近（児童が車道を歩いているため） ■瀬戸地区構造改善センター前の道路
印西中	街灯の設置と歩道の設置 ガードレール設置	■鳥見神社から中の口公民館までの坂道 ■大森小脇・印西中側門前・キングスロード前
船穂中	街灯の設置	■武西1269付近・船尾1385付近・高花2丁目14番地
木刈中	歩道を広く 注意喚起の看板の設置 過去に用水路に落ちた例がある。通学路全域に必要な白線 整備／用水路沿線へフェンス・ボールの設置 押付27付近交差点に停止線を引く	■木刈小前交差点 ■牧の木戸のカーブ 浦幡公園の前 ■押付物本集水路 用水路沿線 押付27付近交差点
滝野中	信号機の設置を 歩道の設置を 横断歩道の再塗装と路面表示を	■もとの保育園付近の交差点。交通事故あり ■草深1616番地付近の交差点 ■牧の原公園付近
小林中	竹の伐採・整備 車への注意喚起の札の設置 道幅の拡張 グリーンベルトの補修	■車検のコバック付近 ■すずかけ通りの坂下 ■小林駅付近 ■小林1648
原山中	横断歩道の設置 学区がわかる標識、看板の設置 「歩行者多し注意」の看板の設置	■原山2丁目「はな膳」前交差点 ■戸神台1丁目付近の交差点、交通量が多いため
西の原中	ボールの設置／「通り抜け禁止」の標識・看板の表示	■西の原公園（草深第一公園）前のT字路
印幡中	横断歩道及び信号機の設置 路面の舗装／草木の伐採 側道側に「普通自転車歩道通行可」の標識設置 左右へ自転車が行き通じる側道橋の設置	■平賀、中の台バス停付近。過去に、事故あり ■山田むさしのうどん店周辺の歩道。過去に事故あり ■山田橋付近
本埜中	樹木の剪定／ミラー部分の交換 感應式の信号機の設置	■笠神1000付近の交差点